

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は、2022年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則並びに本競技会申し合わせ事項により実施する。

2. 練習について

練習はカンセキスタジアム内を利用すること。使用時間帯と使用場所については別紙に示すとおりとし、危険防止に十分留意して練習を実施すること。練習に際しては、競技役員の指示に従うこと。なお、カンセキスタジアム芝生フィールド内は芝生養生のため終日、立入禁止とする。

3. 招集について

(1) 招集所は、カンセキスタジアム1階ゲート3（1500mスタート地点）の外側に設ける。

ただし、投てき競技は全て現地招集とする。

(2) 種目別招集開始時刻・完了時刻は、プログラム記載の競技日程のとおりとする。

(3) 招集の方法

① 競技者は招集所（投てき競技は投てき場）で競技役員の点呼を受けること。その際アスリートビブス・スパイクピン等の点検を受けること。なお、代理人による点呼は認めない。

② 2種目同時に出場する競技者は、第1種目の招集時に所定の「2種目同時出場届」（スタジアム2階のAゲートに設置するT I Cに用意。）に記入し、招集所の競技役員に提出すること。

なお、第1種目が投てき競技の場合、投てき場に向かう前に、招集所の競技役員に「2種目同時出場届」を提出すること。

なお、当該競技者でトラック競技が先に開始される場合は、トラック競技終了後、ただちにフィールド競技の競技場所に移動し、担当競技役員に申し出る。またフィールド競技の途中でトラック競技に出場する競技者は、競技開始前に担当競技役員にその旨を申し出ること。

③ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとする。

4. アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは当日朝の受付時に、参加校別に配布する。

(2) トラック競技に出場する競技者には写真判定用の腰ナンバー標識を招集時に配布する。

腰ナンバー標識は右腰後方に貼り付け、レース後は各自持ち帰ること。

5. 競技場への入退場について

(1) 競技場への入退場は、1階の1～4ゲートを通ること。入場開始は朝8時からとする。

(2) 参加各校は2階観客席で待機、観戦すること。

2階観客席の出入りは感染症対策のため、Aゲート1カ所のみとする。2階観客席への入場は朝8時からとし、入退場口で係員のチェックを受けること。（検温や体調確認、ID確認等）

なお、メインスタンド1階への立入りは、原則禁止する。

6. 競技及び競技方法について

(1) トラック競技について

① トラック競技の計時は、すべて写真判定装置を使用する。

② 競技規則TR16により、不正スタートをした競技者は1回で失格とする。

(2) フィールド競技について

① フィールド競技の競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。

② 投てき競技は全て、カンセキスタジアム北側の投てき場で実施する。

また投てき用具を投げる練習は、競技場所において競技開始直前の公式練習2回程度とする。

(3) リレー競技について

① リレーに出場するチームは、所定の「リレーオーダー用紙」に必要事項を記入のうえ、招集完了時刻の1時間前までに、2階Aゲートに設置するT I Cに提出すること。

② リレー走者の腰ナンバー標識は、第4走者のみが右腰後方に貼り付ける。

7. 競技用靴について

スパイクの数は11本以内、長さは9mm以内とする。ただし、走高跳・やり投の場合は12mm以内とする。また、スパイクは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するように作られていなければならない。

靴底の厚さは、800m未満の種目は20mm以内、800m以上の種目は25mm以内とする。競歩種目は40mm以内とする。フィールド種目では三段跳を除く種目は20mm以内、三段跳は25mm以内とする。

靴底の厚さについて招集所で検査は行わないが、競技役員や審判長が疑義を抱いた場合は検査を実施し、規程違反は失格となる。

8. 開会式・閉会式・総合表彰式について

感染症対策および競技運営上の都合により、開会式・閉会式は実施しない。

表彰は競技終了後にメインスタンド前、走幅跳ピットで実施する。男女総合優勝校にトロフィーを授与する。

9. 一般連絡・注意事項

- (1)衣類の広告に関する取扱いは、「競技会における広告及び展示物に関する規定」に従い、違反に対しては主催者において処置する。表彰を受ける際もこれを適用する。
- (2)更衣室はカンセキスタジアム2階のWC内に設置されている更衣スペースを利用する。
- (3)競技終了後の記録は、栃木陸協Webサイト内の速報ページで発表する。
- (4)応援は競技運営に支障のないよう行うこと。発声を伴う応援（集団応援も含む）は禁止する。観客席は十分に間隔をあけて座り、感染症対策に努めること。またフィールド競技試技時の応援は、トラック競技の進行の妨げにならないよう慎むこと。
- (5)スタンドの通路に立っての応援や観戦はしないこと。
- (6)応急処置を必要とする時や、その他健康上の問題が生じた場合は、競技役員に申し出て、カンセキスタジアムメインスタンド1階の医務室を利用することができる。
- (7)競技場内での疾病や傷病などの応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わないものとする。
- (8)競技会期間中の貴重品の管理は、各自で行うこと。
- (9)競技会期間中に出たゴミについては、各自が持ち帰ること。
- (10)競技者及び監督・コーチ、関係者には、IDカードを配布する。競技場内外を移動する場合は、必ずIDカードを携帯すること。
- (11)競技の撮影については、別紙に記載する注意事項を遵守すること。
- (12)その他、大会に関する連絡事項、注意事項等は栃木陸協Webサイト内に掲示する。